

管理番号	234
がん腫	卵巣
レジメン名	PLD+CBDCA+B-mab
1 コース日数	28 日
催吐性リスク分類	高度

催吐性リスク分類	使用制吐剤
高度	Day1 : アプレピタント Cap125mg+パロノセトロン注 0.75mg+デキサメタゾン注 9.9mg Day2-3 : アプレピタント Cap 80mg 1×朝食後+デキサメタゾン錠 4mg 2錠 1×朝食後(DEX は day4 まで)
中等度	Day1 : パロノセトロン注 0.75mg +デキサメタゾン注 9.9mg
軽度	Day1 : グラニセトロンゼリー1mg 点滴投与前
最小度	なし

・治療スケジュール

薬剤名	投与量	投与時間	日数																					
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	...	27	28	
制吐剤		30分	↓																					
ベバシズマブ	10mg/kg	30分*	↓														↓							
カルボプラチン	AUC5	60分	↓																					
リポソーム型 ドキシソルビシン	30mg/m <sup>2</sup>	1mg/分	↓																					

・備考

※ベバシズマブ初回投与は 90 分、忍容性があれば 2 回目は 60 分、更に忍容性があれば 3 回目は 30 分へ短縮可能